

体験学習

白砂のビーチで学ぶ ～海洋ゴミとマイクロプラスチック～



沖縄×SDGs



地球の面積の7割を占めている海。そこに漂流する海洋ゴミの問題は世界が取り組むべき課題となっています。綺麗な海が広がる沖縄のビーチでも、世界中のゴミが打ちあがります。本プログラムでは、そうした現状に目を向け、体験することを通じて、課題について考えるきっかけを提供します。

期 間	通年可能
時 間	9:00～18:00 (要相談)
所要時間	1時間半
会 場	八重瀬町周辺 地域
人 数	定員100名～150名
料 金	生徒1人につき1,000円 (別途会場費・消費税)
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・雨天時はWSと講義のみとなります。 ・軍手とゴミ袋をご持参ください。
お申込み 問い合わせ	NPO法人自然体験学校 TEL: 098-998-0330 FAX: 098-998-3808 https://www.shizentaiken.com

～ 体験の流れ ～

ビーチクリーン



白砂がキラキラと輝き多くの旅行者を魅了する沖縄のビーチ。産卵のためにウミガメも上陸します。しかし、そこには毎日、世界中のゴミが打ちあがります。ビーチクリーンを通じて、海洋ゴミの現状を体験します。

ワークショップ



私たちはすでにマイクロプラスチックを体内に取り込んでいると言われています。しかし、その実物をみたことはありますか？WSではビーチで採取した砂から、マイクロプラスチックを取り出す作業を行います。

講義



自然体験学校のスタッフが海洋ゴミとマイクロプラスチックについての講義を行います。講義を通じて、ビーチクリーンやWSで感じたこと・学んだことへの理解を深め、日々の行動へと繋げることができます。

12

つくる責任
つかう責任

14

海の豊かさを
まもろう

17

パートナーシップで
目標を達成しよう

体験学習

～ 沖縄の自然に触れる 森のフィールドワーク～



沖縄×SDGs



亜熱帯性気候かつ、島しょという地理的な条件から、貴重な生態系が今も残る沖縄。開発により人々の生活が便利になる一方で、こうした自然は少しずつ姿を消しています。本プログラムでは、遊歩道のガイドツアーとグループワークを通じて、自然環境の保全について考えます。

期 間	通年可能
時 間	9:00～15:00 (要相談)
所要時間	2時間
会 場	八重瀬町周辺地域
人 数	1クラス (40名程度)
料 金	1クラス 60,000円 (別途会場費・消費税)
備 考	・動きやすい服装・靴でご参加ください
お申込み 問い合わせ	NPO法人自然体験学校 TEL: 098-998-0330 FAX: 098-998-3808 https://www.shizentaiken.com

陸の豊かさについて考える

沖縄に棲む動植物は、海によって隔たれた特殊な環境に、適応するため、独自の進化を遂げてきました。固有種の種類が多い一方で、その個体数は少なく、貴重な生態系の保全するための取り組みが急務とされています。

フィールドの紹介



沖縄本島のほぼ南端に、地元の人から「ホロホローの森」という名で親しまれている森があります。この森で確認されている動植物の数はなんと約100種類。森の中には、海まで続く、全長約600mの遊歩道も整備されており、亜熱帯の雰囲気を感じられる沖縄の自然を手軽に楽しむことができます。



①ガイドとともに
遊歩道を散策する



②テーマを決めて
グループで話し合う

4 質の高い教育を
みんなに11 住み続けられる
まちづくりを15 陸の豊かさを
守ろう

体験学習

～ 八重瀬町で学ぶSGDs～

沖縄×SDGs



八重瀬町・ぐしちゃんには手つかずの自然や沖縄戦の戦跡が残されています。本プログラムでは、こうした地域の資源を、SDGsの観点からガイドが解説しながら巡ります（約1.5kmの距離を歩きます）。通常の学習から一歩踏み込んだ、幅広い体験を通じて、SDGsの基礎を学ぶことができます。

期 間	通年可能
時 間	9：00～15：00（要相談）
所要時間	3時間
会 場	八重瀬町・具志頭（ぐしちゃん）地区
人 数	最大1クラス（40名程度）
料 金	1クラス 80,000円 （ガマの入塚料を含む、別途消費税）
備 考	軍手・ライトの持参をお願いします。
お申込み 問い合わせ	NPO法人自然体験学校 TEL：098-998-0330 FAX：098-998-3808 https://www.shizentaiken.com

～ 体験の流れ～

①ガマ入塚体験



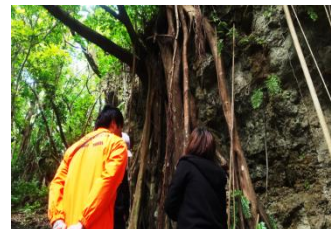
天然の鍾乳洞地形を生かしたクラシンウジョウは、戦時中、日本軍の陣地として使われました。ガマに入塚し、沖縄戦の背景から、これからの平和について考えます。

②ビーチから見るサンゴ礁地形



沖縄の周囲を取り囲むサンゴ礁。自然の堤防の役割を果たすと同時に、旅行者を魅了する美しい砂浜や、琉球石灰岩として、沖縄の人々の生活にも生かされています。

③貴重な生態系が残る森



都市化が進む沖縄南部に残されたホコホコの森。ここでは約100種類の動植物が確認されており、貴重な生態系が残されています。また、植物に埋もれたグスク時代の城壁を見ることも出来ます。



4 質の高い教育をみんなに



11 住み続けられるまちづくりを



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に

